

保護者の皆様へ
病児保育に係る名大病院小児科受診の手続きについて

- (1) 病児保育では、事前にかかりつけ医または名大病院小児科での診察を受け、病児保育可能と診断された場合、利用が可能となります。事前に電話にて病児保育の空き状況を保育園に確認して下さい。その際に名大病院小児科受診を希望する場合はその旨を伝えて下さい。
病児保育定員に満たない場合でも他の受入れ病児の感染症の種類や名大病院小児科の外来患者状況等によっては受診できない場合がありますので、ご了承願います。
- (2) 病児保育定員に空きがある場合は、あすなろ保育園から連絡いたしますので、その後、直接、名大病院外来受付へお越し下さい。
また、名大病院受診の際には、鶴舞キャンパスへの通勤方法を自動車ですべて申請している方以外は、駐車料金が発生しますので、予めご承知おき願います。
- (3) 以下により、名大病院小児科受診の手続きを行って下さい。

【名大病院を初めて受診される場合】

- ① 外来棟1階・初診窓口において「診療申込書」に必要事項を記入し、保険証・子ども医療証等を添えて、提出して下さい（「診療申込書」は外来受付にあります）。
* 窓口対応時間 8時30分～
* 他医療機関からの紹介状を持参されない場合は、一般の患者さんと同様に、初診時保険外併用7,700円(再診時3,300円)の支払いが必要となります。
- ② 住所、氏名、電話番号、保険情報等をシステムに登録後、診療券と外来基本カードをお渡ししますので、小児科外来受付(外来棟2階)に提出し、「あすなろ保育園病児保育利用」であることを申し出て、診療の申し込みを行って下さい。
* 診察の順番が来るまで、病児をあすなろ保育園に待機させることも可能です。その場合は、診察の順番がきたらあすなろ保育園(内線2665)へ連絡するよう小児科外来受付に申し出て下さい。
- ③ 診察を受け、病児保育可能と診断された場合、「連絡票」を医師に記載してもらって下さい。
* 「連絡票」作成に係る文書料金は不要です。
- ④ 診察終了後は、外来基本カードを料金計算窓口へ提出し、診療費をお支払い下さい。
また、自動車利用の場合は、外来棟1階総合案内で検印を受けて下さい。

【名大病院の診療券を既にお持ちの場合】

- ① 診療券と保険証・子ども医療証等を添えて、小児科外来受付(外来棟2階)に提出し、「あすなろ保育園病児保育利用」であることを申し出て、診療の申し込みを行って下さい。
* 窓口対応時間 8時30分～
* 他医療機関からの紹介状を持参されない場合は、一般の患者さんと同様に、初診時保険外併用療養費7,700円(再診時3,300円)の支払いが必要となります。
- ② 診察の順番が来るまで、病児をあすなろ保育園に待機させることも可能です。その場合は、診察の順番がきたらあすなろ保育園(内線2665)へ連絡するよう小児科外来受付に申し出て下さい。
- ③ 診察を受け、病児保育可能と診断された場合、「連絡票」を医師に記載してもらって下さい。
* 「連絡票」作成に係る文書料金は不要です。
- ④ 診察終了後は、受付票を料金計算窓口へ提出し、診療費をお支払い下さい。
また、自動車利用の場合は、外来棟1階総合案内で検印を受けて下さい。



名古屋大学あすなる保育園 病児保育

～ご利用の手引き～

随時登録受付中

・・・事前に登録が必要です・・・

《利用案内》

お子様が病気で保育園などに通えず、ご家庭で世話をすることができない場合、保護者に代り看護師と保育士がお子様を保育し、働きながらの子育てを支援します。

1. 利用対象者

- ①あすなる保育園利用者
- ②こすもす保育園利用者
- ③その他、あすなる保育園利用細則第6条に規定する利用資格に該当する者

【あすなる保育園利用細則】

第6条 保育園を利用できる者は、次の各号のいずれかに掲げる者とする。

- 一 生後57日から小学校就学の始期に達するまでの乳児又は幼児（以下「乳幼児」という。）を養育する本学の職員
- 二 その他担当の理事等が適当と認める者

2. 定員

2名

3. 保育時間

月曜日～金曜日 8時から18時まで

4. 保育料

- ①常時保育利用者が病児保育を利用する場合追加料金として15分につき75円とします。
- ②一時保育利用者が病児保育を利用する場合病児保育料として15分につき150円とします。
※一時保育基本時間利用保育料は徴収しません。
- ③病児保育のみ利用（登録）する場合病児保育料として15分につき150円とします。
食事代：（昼食）1食420円/
（夕食）1食420円/（おやつ）210円
※東山キャンパスこすもす保育園の常時保育利用者または一時保育利用者が病児保育を利用する場合は、あすなる保育園常時保育利用者又は一時保育利用者と同様とします。



5. 利用手順

- ①事前登録
所定の登録申請書を利用を開始しようとする日の前日から起算して15日前までに提出してください。
- ②保育予約
所定の利用申込書を利用を希望する日までに提出してください。
ただし、利用を希望する日が当日で、かつ、利用が可能な場合は、申込書を当日に提出できます。
利用は予約順とします。キャンセルの場合は、必ず当日朝8時までにご連絡願います。
- ③かかりつけ医または名大病院小児科受診
かかりつけ医または名大病院小児科医師の診断を受けてください。
保育可能と診断された場合、所定の連絡票を医師に記載してもらい提出してください。
- ④保育受入れ
定員を超えたり、定員に満たない場合でも、常時保育に支障がある場合や、病児の状態、又は他の受入れ病児の感染の種類によっては受け入れできない場合があります。
- ⑤救急体制
子どもの状態が急変した場合
・保護者に電話で症状を連絡します。
・必要があれば、名大病院小児科に状態を相談し、指示を受けます。
・状態によっては保護者に迎えにきていただきます。
・早急に対応が必要な場合は、小児科外来又は救急外来に連れて行きます。

6. 受入れ基準

別紙「名古屋大学あすなる保育園 病児保育受入れ基準」



7. 必要書類

①病児保育登録申請書

➡事前登録の際に、提出してください。

②病児保育利用申込書

➡病児保育利用の際に、提出してください。

➡与薬を希望する場合は「与薬依頼書」を併せて提出してください。

③医師連絡票

➡かかりつけ医または名大病院小児科を受診の上、提出してください。

➡ホームページからダウンロードして印刷する際は、必ず両面印刷により裏面に「名古屋大学あすなろ保育園病児保育受入れ基準」が掲載されるようにしてください。両面印刷ができない場合は、「名古屋大学あすなろ保育園病児保育受入れ基準」を印刷し、必ず医師連絡票に添付して医師に見せてください。

8. お持ち物

- ・母子手帳
- ・オムツ
- ・ミルク
- ・着替え
- ・洗い物を入れる袋
- ・午睡用布団
- ・与薬（与薬依頼書も一緒に）

[担当・問い合わせ先]

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科人事労務課人事労務第三係

Phone: 052-744-2778, 5460 Fax: 052-744-2428

E-mail: asunaro▲t.mail.nagoya-u.ac.jp

(▲を@に置き換えてください)

名古屋大学あすなろ保育園 Phone: 052-744-2665

URL: <https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/asunaro/>